

バストス週報

第1487号
昭和五十年十一月三日
月曜日発行
Diretor
Koib Mori
Redator
Shoho Miyatake
Rua 10 de Novembro 882
C. Post. 112
Fone. 340
BASTOS
E. S. P.
Anual Cr. # 65.00
Adiant.

温室 45 死んで行く先き (二)

○お墓詣り、一体このお墓詣りという行事は、どういう意義があるのだろうか。
1、死者に面会に行く。2、死者の霊を慰むらう。3、死者を偲ぶ。4、死者の冥福を祈る。いろいろ表現の言葉はあるが、死者の死にさまざまなことによつて可なり心境に影響があると思われろ。たとえば、高令で円満な環境だった人、病気で長く苦しんだ人、又は戦死した人、等により、遺族の心遣は甲乙の差のあるのは寧ろ当然だと思われろ。

日本などの火葬国では、残るのは骨だけであるが、骨そのものは一個の有機物で、動物の骨とかわりはない。第二次大平洋戦争で、南洋方面に未回収の日本兵の遺骨が沢山あつたさうだが、近年近頃はしばしばそれらの遺骨を収拾する作業が行われた。遺骨を野ざらしにしておくことは情に於て忍びぬからであるが、此の思想は、おそらく世界共通のもので、野蠻でない限り宗教の如何を問はず遺骨を大切にすろ。

この一有機物でしかない骨片は死者の靈魂とは何等結び付きは絶えて無いにも拘らず、骨を拝み、墓詣りをする行動は何に起因してゐるのであろうか。一つは昔からの習慣によると思われろが、死という現象は判つていても、死後という未知境に対しては、一種の恐怖を誰かが均等にもつてゐるのと、宗教上の鮮義によるものではないか。何も形の無い空々漠々たる靈魂を心証の一端として捉えるには、故人の写真を飾るとかする方が安心しやすいように、かつて故人の宿つていた遺品である骨を通じて故人を偲ぶことが一番親しみやすいということであらう。

がさて、おがまれる骨の側になつてみると、迷惑でもなからうが、レンガや石塊が人からおがまれて不感底である如く、やはり痛くも痒くもないだらう。その墓がおがまれて感動の余りグラグラと揺れるというのなら、おがみ甲斐があるんだが、どうもその辺さつはりたよりがない。

「永眠」することを神に召されろとか、

スペルメルカド

かよいよ、何でも揃う店
内外雜貨、食料品
清涼飲料水、酒類一切
ガス・カス・フオー・ゴン、水道用具
電気用品、炊事用具、陶磁器
郵便局の遠い方のためにエレベーター、ホスト
を店頭に設置致してあります。
尚何手もありません御利用下さい



CASA TARDA

スペルメルカド

太郎田屋嘉衛門

電話 十 六 番

仏のお迎えを受けろとか、自分が勝手に死ぬのではないことを強調するが、それは死者の霊が神仏の前にまかり出てお召しにより只今参上仕りました」と挨拶するだらうか。又神が「ああ、さうか、よく来たな。さきがつかえてゐるから、むこうの室で待つていろ」などと言葉をかしてくれろだらうか。死者といつても靈魂だが、その溜り場が「霊界」といものだらうか。

カトリック教では「煉獄」といふところ、霊界は現世とちがつて食物も衣類も不要で、おまけに容積も体積もない霊の集りだから、狭くて身動きのできぬといふことはない。何億万の霊がいても、はみ出ることはない。仏教では西方十方の靈土と云ふのが死者の溜り場になつてゐるといふのが、閻魔の庁で裁判を受け、地獄に追いやられるものと極楽へ迎えられる者とに分けられる。というわけだ。

○ところで霊には言葉と思届があるか。やはり吾々の考えでは言葉も思届もある。知く感ずる。未来永劫何億年も一言もななく、じつとしていられまい。私の霊と、

霜出老の霊とは「よお、お前も来ていたのか」くらしのことは云うだろう。言葉がないと第一閻魔の庁で裁判を受けろと返事をしなければならぬ。亡者の名は何というか。何、亡者は帰化人か、しかうばブラシル語で答えよ、などと云うだろう。私は仏教徒でないからエンマの前には行かぬが、ひまっとしたら、無神論者は地獄部屋だとなつき落されるかも知れぬ。

○次に溜り場であるが、同じ日系人でも宗旨別に扱われ、O R、B U、C A、S H、と溜り場が別々である。又人種によっても別扱いにされる。石油値上げで世界経済を混乱するアラブの霊などと一しよにされては困る。ハイジャックをかくまうリビアやアンジュリアなどの人々と混合されるのも迷惑な話である。ロシア人やフランス人とまぜられても困る。いかに霊であつても永久無言の業を続けることは出来ない。地獄や極楽の話は口頭無稽といえ、それまでだが、信仰の厚い人達にとっては、ありがたくてたまらぬ話である。霊魂があろうが無かろうが、そんなことをとんで考えようとせぬ人も若い連中には多いと思われるが、現在の社会では霊魂不滅を信じる人が大部ではないだろうか。

霊魂なんてものがあつてたまものか、墓参など、石ころを拜みに行くのかということになつては、世の中急にあじさなくなつてしまふ。やはり過去、現在から未来につながつていなければ生存の目的が立たない。未来でも、未来のあること、紀元二十二世紀のあることは判つていても「自分の死後」を知ることはむずかしい。ここに宗教の存在価値があることとなるのである。

霊魂を否定する宗教はない。他の動物には霊魂はないが、人間は万物の霊長といつて、自分の霊魂の存在を信ずる力を持っているのだ。

此の霊魂は神によつて統制されると説くのが宗教の強味、云いかえると人間の弱点である。動物学的に云えば、人間も動物も変りがない。只人間には思考力がある。あつて、文明を創り出す智慧がある。その智慧が宗教を生み、神仏を生み出した。まてだ、と考える人もあつてさしつかえないのだ。どつちも「死後の世界」は見えていないのだから、証憑の挙げようがない。且つ又、宗教は世界中探したら何十と種類があることだろう。自分などの生活に都合のよい宗教を創り出して、ろのか目出つて多いことも注目し値する。

○長逝者を出している家族は、誰も死者の安息を希っているだろう。両親、兄弟

HOTEL CALDAS NOVAS
ホテル カウダス ノーヴス
Yoshio Kurokawa
黒川 義雄
 Praça Mestre Orlando 250 Caldas Novas Fone 146

リオ ケンチへ御清遊をおまち申し上げます
 伯国唯一の風光明媚湯の川をなす温泉郷
 カウダス ノーヴスでお遊びの節は是非
 日本食、風呂付の当館を御利用下さい

ひとりで欠けてもいやなものだが、「死」だけは免かれるわけにはいかず、毎年誰かの墓が増えていくばかりである。

○地球という世界に最後の日が来て、全人類は滅亡する。そして、何千億兆の霊魂が審判されると説く宗教もある。が、それはいつのことやら誰にも判らぬ。諸君は「死んで行く先き」を考えたことがありだろうか。 糸 音

喜 雨

○先日シチオの知人が来て、大ベツカに霜のあとの降雪ときては、ほんと百姓泣かせじゃ。副産物云うたかて、メントイも挿けんやないか、と愚痴をいっただが、十月に入つてやつと雨が巡つて来た。よそでは蒸れ模様のお雨だった様子だが、バストスは静かなだらうら雨で、ま、申台のない喜雨だった。

○喜雨ありし日に賃銭を渡しけり
 喜雨といふのは、田にひびが入り、草木も作物も枯死せんばかりの時沛然と降る雨を指し、天地万物に生色がみなぎる夏季の雨であるが、作物の植付けも出来

ぬ今年のようになセツカツプきの時期ふつてくれた。持ちこがれた雨も喜雨といつてよかろう。庭の柿の木も一葉なく、ひっそり静まり返つて枯れたのではなにかと思つていたら、一夜にして若葉が芽ぶき、二、三日で新緑に包まれてしまつた。

○天皇皇后両陛下は二週間の訪米旅行も終えて十六日羽田へ帰着された。

米大陸では、九日サンフランシスコで雨に遭われ、十日ホノルルでも雨に見舞われた。旅行中の雨はあまりいい感じのものではないが、天皇の御旅行の様子を新聞で見ていると、吾々にとつては、ブラシルでは雨のほしい時でもあつたので、かえつてすがすがしい気持ちで、「喜雨」を連想したものである。

天皇はワシントンの公式御招宴の挨拶の中、その他で日米戦争の責任として「遺憾に思う」という発言をなさつておられるが、どんなにか複雑なお気持ちであつたらうか。思い切つて遺憾であつた、残念であつたと、卒直に心境を披瀝されたことで、お心に鬱積していたものが消散したことであらう。喜雨とは意味がちがうが、爽快な気分では一脈相通するものがあるように思われる。

雀荘進出の女子大生

「優」のとりこでは女子生にはかなわず、サークルの主導権も、コンバの酒量も今や同格、大学周辺で男子学生が大きな顔が出来るのは、マッシュマン屋だけ。と思つていたら、ここも聖域ではなくなつたらしい。東京では高田馬場あたりの雀荘、女子学生が四人連れで戸を押す姿がふえた。入つてくる時鏡い目つきでシロシロと見まわすんだな。カモを採していろみしたいに、コワイね、ほんとに。という思たちの悲鳴をききつけてNOW一、二、三カ育が出動、都内有名な大学の女流雀士五人を招待し、卓を囲んで二三会議をとりに行った。

女子大生の何割ぐらいマッシュマンをやつていろの？
「私の園の人、みんなやるわ」「しげうくやらないと疼いてくるの」「私、ほんとは彼から止められていろのよ、カレできないから」
「週に何回やつていろの？」
「お金がなくなつてヒマがある時、たいていマッシュマンよね。お金があつたらお酒のみに行くわ」「喫茶店で時間つぶすより安上りかもね。雀荘だつてお茶は出るし」

死亡通知並に会葬御礼

去る九月三十日午後七時頃イアクリ附近に於て交通事故の爲、大浦竹三(五十四歳)並に加藤つた代(七十二歳)兩名共重傷を蒙り、手当て甲斐なく急逝いたしました。依つて翌十月一日午後四時自宅出棺バストス墓地へ埋葬致しました。此儀生前御交誼を頂きました各位へ謹んでお報らせ申上げます。尚葬儀に際しましては御多忙中御遠路の廻御会葬下され、且又御鄭重なる御香料供花等をお惠供賜わり有難く御礼申上げます。

実は一々御廻礼拝眉の上御礼申す可き処取込中に其の意を得ず、失礼乍ら略儀紙上を以つて取敢えず御礼申上げます。

一九七五年十月二十三日

喪主 大浦美智子

弟 大浦 勝

遠族 一同

親戚代表 松川 武男

友人代表 蘇 武 長 一

順序 不 同

バストス連合仏教婦人会 様

コチ了産業 組 合 様

州立 中学 様の 四 町 田 様

バストスPL婦人会 様

セツソン・アピコラ 様

バストス南米本願寺 様

バストス仏教婦人会 様

プリメイロコレジオ 一同 様

会葬者 御 一 同 様

市長、山中安彦様並に、鶴為雄様御兩名には特別の御配慮を頂きました。末筆ながら御礼申上げます。

「おせんべい出すところもあるじゃない」
 お話はどうだん進行するが、ゲームは
 なかなか進まない。彼女たちは皆長考型
 なのだ。
 「ほんとうはもっとおしゃべりしながら
 やるのよ」
 「ビールなんかあると、調子出るんだが
 なあ」
 「あ、それロン。これ何点？、まだ点
 数計算出来ないの、いつも廻りの男の子
 がや、てくれるから」
 などといっころうちにゲームは終わった。
 技術よりも天性のカンでたよって打つ彼
 女たち、いや大健闘、大健闘。

売春宿にも進出のインテリ

「至急募集、ホテル、旅館専門マツサー
 シ嬢四、五名、出勤時間は相談に応ず
 こんな各明らかな新聞広告に、いざいぞ
 と募集した女性は何と二十四名、果敢と
 いうか、大胆不敵といおうか、警察が捕
 獲した「マツサーシ嬢売春事件」である。
 そして、この二十四人の中には有名大
 学を卒業した四十代のインテリ、女史が
 いた。有名大学の教授夫人というから驚
 きである。この婦人をはじめ、今回捕獲
 された女たちは、ほとんどがヒモを持た
 ない独立派であった。
 また、「生活が苦しく」というケースも
 なく、一回二万のマツサーシ嬢のうち、
 一万五千円を旅館にピンハネされても、
 「それでも小遣いになら」
 と二年以上も勤務していた優雅な女性
 が六割を占めていた。
 「彼女たちの夫々愛人はみなまじめな人
 間ばかりなんだけどなあ」
 と、取調官、首をかきあげさせる程、売
 春婦は一昔前とくらべてすっかりひらけ
 てしまつたようである。

ブラジルに最初の足跡を印した人達

(三十九回)
 故 鈴木南樹翁の遺著より

(七)

私は茲に山県をめぐる人達のことをも
 う少し詳しく書くことにする。それは山
 県的全税を知る上に於て必要だというば
 かりでなく、其の内に間接的であつたと
 もても、ブラジルに多少關係を持った人
 があるからである。

私は先ず第一に石橋直三郎のことから
 書き始めよう。直三郎は山県の後援者で
 ある石橋根室町長の子で、桓四郎の兄で
 ある。少年時代より脱白小僧で、長ずる

電害目舞の御禮

去る九月七日午後九時頃突如暴風と共
 に稀有の大降雹に襲われ、当サウーデ
 区は殊の外被害甚大で、蚕舎、鶏舎等
 の屋根瓦など盡く鶏卵大の雹礫に撃ち
 破られ、桑園に至つては一葉も残さず
 叩き折られ、爲に四令、五令蚕を捨て
 ざるを得なくなり、余りの惨状に途方
 暮れて居りました処、ブラ拓製糸様
 かうは逸早く被害後の復旧の爲に人夫
 を差し向け下され、且つ過分の御見舞
 を頂戴し、多くの方々より御見舞と激
 励のお言葉を賜わり、漸く再建の勇氣
 を奮起致しました様打次第でございます。
 早速御礼にお伺い致すべき舌の廻、
 被害後の取片付やら修理にとりまされ
 、心ならずも遅延致しましたお詫びを
 兼ねて取致ず略儀紙上を以つて御礼の
 御挨拶申し上げます。
 一九七五年十月二十五日

サウーデ区

- 沖山 知巳
- 丸山 当生
- 北谷 寛
- 海野 晴男
- 塩飽 保
- 久保 富雄
- 杉本 祥一
- 田谷 金一
- 上村 久徳
- 平野 照仁

ブラ拓製糸株式会社 様

農村協会養蚕部バトス支部長

貝岐 保雄 様

全役員 諸氏 様

各位 様

に賣つて益々粗糲となり、金遣が荒くなり、両親の当時矢張り北米に来ていた五男清七郎の帰朝と同時に、相携えて鎮南浦の鉄山採掘の仕事をした。こう
 持て余し者であった。困り抜いた真句、
 「お前なら何とかなるだろう」と山県に頼んだ。
 「よし、俺が立派に鍛えてやる」

と安々と引き受けた。如何にも六尺近い背丈に三
 人力あるという彼のことであるから、寸豪も假借し
 ない。びしびしと遠慮なくや、つけるので、さすが
 の親泣かせも山県の頭から呑んでかかる統御力には
 筋でなかつた。何時の間にか真面目な青年に変わつて
 いった。元来こういう性質の人に眼つて、人一倍智
 もあり、敏捷なものであるから、教育其のよろしき
 を得れば、毒にも薬りもならない凡庸者よりは遙か
 に有能の士となるものである。直三郎はその最もよ
 き一例で、後に山県の事業の各方面に活躍し、山県
 も実子の如く愛した。

山県は写真で見ても解る如く、均斉のとれたノ
 ブルな顔立ちで、日本人中に於いて、白人から所謂
 イスラエル系と云われる部類に属する。彼の妹こま
 子へこまちゃんと呼ばれていた。山県を女にし
 たような容色で、端麗白百合の如き美人であつた。
 直三郎は一見心ひそかに此のこまちゃんを魅さつて
 お前にやろう」と云うようなことを時々口にもら
 された。情からず思つ心はこまちゃんにもあつた。
 慥に良縁に違いないが、事業家としての山県には別
 個の立場があつた。

もし此処でこまちゃんを直三郎に娶らせてやうと
 せば、直三郎は当然山県の下に立に立つて一家の事
 業の采配を振らなければならぬ。直三郎にその力
 がないと云う訳ではないが、先ず温厚な長兄克二郎
 よしとするも、三男定三郎以下の弟達は、果して唯
 々諾々としてこれに甘んずるであらうか。特に覇氣
 満々たる三男定三郎の思惑に對して不安であつた。
 彼はよくよく考え合せて上山県は頭を極に振つた。
 そして或計画を彼社りの胸に包んで、直三郎には
 には少勉強して来い」と北米に遣つた。其の留守中
 に彼は根室支店の全計係りで蓄財家である特定支助
 を送り、こまちゃんを否応なしに結婚させてしま
 した。山県のとつた態度は冷酷であるという非難は免
 れないが、しかし彼の頭には事業のみあって、恋愛
 というようなセンチメンタルな感覺は持た合せて
 いないのだから仕末に困る。

直三郎は北米でこまちゃんの結婚したことを耳に
 して、彼も血の燃える者者である。失恋の苦悩は心を
 頑にせずに置かなかつた。直三郎はこまちゃんの薄
 情を恨むよりも、山県の心なき仕打ちに不快を感じ
 た。北米に遣られたことは勉強のためならずして、
 彼をこまちゃんから遠ざける計略であつたかと思つ
 と、これまで山県に信頼し服従して来たことが無暗
 み腹立たしかつた。
 直三郎は再び山県の下に戻らなかつた。そつして

山県を助けた兄弟の内何といつても中村家をつい
 だ長兄克二郎は漢学の素養に富み、彼の如く豪傑を
 氣取らず何如にも落付のある一種の人格者であつた。
 それだけに多少山師らしくも見られる山県の事業
 に飽き足らなかつた。彼を離れて送った仕事は、海
 産物取引の關係上往復していた千島列島中シリベシ
 泊村の三等郵便局長であつた。何んでも村民敬慕の
 的になつていふという話である。さもあるべきであ
 る。

山県の事業の中心人物と云うべき人は、三男定三
 郎であらう。一度は山県の仕事から別れて独立した
 「矢張り俺は安張り棒の役が適當だ。一生兎費を助
 けておこう」
 と云つて戻つて来た。山県も「俺の儲けた半分を
 お前にやろう」と云うようなことを時々口にもら
 していた。遂に半分もらう時代が来ず、反つて山県が
 組織したのは定三郎である。四男の辰五郎は兄弟中

日旺日の早晩は、ペスカ刀に出かける車で大賑
 わいです。一年中で一番釣れる季です。
 ペスカ刀の皆さん、
 日本製の釣道具として

ペスカの好季

オリビックス印

釣道具を

御存じでしょうか、絶対にサビない高級の
 ステンレス鋼製、釣糸巻取器の軽快さ、しか
 も故障のない堅牢さ、竿の繰出しの滑めら
 なこと、一度使用すれば他の道具は使えませ
 ん
 実物を、パール 水口商店で、こらん下さい
 輸入元 聖市ガルフンブフェーノ街

遠藤貿易株式会社

No Dia 8/11 será realizada a grandiosa
e sensacional apresentação Teatral
Local Kaikan 18 horas

御案内

日時 十一月八日(土)午後六時 開幕

場所 綜 合 会 館

入場 無 料

第 五 回

演 芸 大 会

パウリスタ全線から一流どころが集まって

日頃の芸達者を御披露いたします。

ガルサ、マリリア、ホンペイア。

ツパン、バストス、パラブアン。

オスワルド、クルース、ルセリア。

アダマンチーナ 等



主催 生長の家 パウリスタ第一連合会
後援 バストス日値文化協会

最も主角のない人であつたらしく、誰の云うことに、夜講演会の部。渡伯以来小野田さんは用事で出聖も及せず、自己を主張せず、こつこつと山県のためしたり、兄格郎さんの墓を訪ねる外、邦人植民地やに働いてきた。何れかと言うに、兄弟中のお人よし地方都市は訪問したことは一度もないさうだ。

清七郎は山県を小さくした様な覇気満々たる人である。兄弟の内最も金の苦勞を知りなかつた。根室に山県から呼ばれて来た頃はまだ若かつた。山県の財も清七郎が小遣い銭をくすねて小々の女遊びをする位いの余裕があつた。

清七郎は中村家の美貌の血を引いた申分のない美男子である。堂々として押し出しはよし、金はきれもあつたらうし、講演をする予定も知つた。これに女にもてなればどうかしている。しかし、女にもてるということも善し悪しである。

清七郎が東京網町の支店時代には、上に頭を押へる人が居ないので自由のきくまま、遂に隠しきれない金を金庫に閉けてしまった。

山県とて女にかけては、敢えて弟の清七郎に後くれをとるものではないが、無打算な女遊びは許されなかつた。

「清七郎に金の価値を知らせる必要がある。」と怒つて、体裁のよい勘当ということになり、一時目白のアムハラバに預けた。ここで受け付けの様なことをしながら遊んでいたが、持って生れた病はなかなか全治するものではない。清七郎はアムハラバの女中頭の人と、何時の間にか人目をしのぶやとなつてしまつた。清七郎は遂にこの女中と結婚するに到つたが、何でもそれが二度目とか三度目の夫であるときいた。以下次号へ

小野田元少尉 バストス訪問

新聞でおなじみの小野田元少尉が突然バストスへ来られるという大評判。何んでもシネマの信太茂さんが聖市で小野田寛郎さんと知り合いとなり、バストス日伯文化協会の発声で十月二十四日正午歓迎午餐会、夜は時から生長の家会館で講演会ときまつた。その日歓迎会場うさみ食堂に集まつた和歌山県人会その他六十余人、定刻を過ぎても主賓姿を現わさぬので、主催者は気をもんだが、同日製マツトグロツソ州バルゼン、アレグレを出発した小野田さんとの連絡が充分でなかつたのであろう。十六時過ぎジョフでかけつけるようになった。

会場へは映画俳優、藤岡弘さんと共に出席する筈であつたので、聖市より先着の藤岡さん、その他記者諸氏と、小野田さん抜きで歓迎会を始めることになった。藤岡さんは乞われるままに盛んに豪快なサインをしてよろこばれていた。

○小野田さんは小柄なやせがたで、声は若々しいが低く、マイクを使つても聞きとりにくく、何故ルパング島から帰還したのち長く日本に住むことなく、渡伯するに列つたかを説明されたが、それによると、ひっそりと要領深く暮らした山籠りから、東京や郷里の雑踏とせせこましさを、マスコミに包囲されるうとましさを嫌悪をおぼえるのではないかと、兄格郎氏の住むブラジルへ視察に来て見ると、天地広大、未来の国、原野は新人の開拓を持つてゐる。といつた壮大な気宇にうたれて、ブラジルこそ吾が墳墓の地と感じたのであろう。それを州政府の手厚き勧誘などに心を動かされた点も多かつたといふことであ

その日(十四日)小野田さんはジョブで二人の青年と麻州を出発し、ソコ線ズ・ブレシデンを通過して午後三時半頃バストス着、夕食をすませてすぐ会場につれて来られたので、六百キロ長距離の旅れど衝撃を喫えたらしく定刻前よりわんざと押しかけ、会場生長の家は押すな押すな満員であつた。

墓 碑 記念 碑
胸 像 石 燈 籠
石 白 も ち 白

石材美術彫刻類一切製作
古い墓の修理もいたします
アダマンチーナ市リオブランコ大通り

大西文吉 郭函二十三番
電話五一五番

FABRICA DE GRANITO

Av. Rio Branco 5/4 C. Post. 23, Fone 515
ADAMANTINA E. S. P.

大西石碑工場

果樹園に成功の秘訣ノ
生活安定に備えて果樹園造成が認められてまいりました。苗木は農務省公認の森元苗木本舗でお相談下さい。苗木の良否が成功不成功を決定致します。

FLORA BASTOS

T. MORIMOTO & FILHOS LTDA
Rua Duque de Caxias 524-F C. Post. 171
Fone: 29, BASTOS S.P.

森元苗木本舗

果樹園一切・庭園用樹、生垣用樹、植林用樹、鉢物花木類一切セツソンを巡回して居ります。

電話 二一九番

○崎田文協会長の紹介で壇上に乗った小野田さんは全く株を（かみしも）つけない開襟シャツ姿で講演などの意志のないことを暗示し、挨拶を了えたと、「皆さんの質問に答えるようなお話の会にしたい」と提案した。

それから約五十分に亘り、寛郎さんを中心とするシネマ（コロリード）が映写され、寛郎さんが映画の進行にあわせて説明をした。

○この映画は専門家の撮ったもので、願う上出来であった。寛郎さんがルパンクで救出された時、戦斗帽でフィリップの大統領と会う時、文章にサインする。日本語で小野田寛郎とかき、下辺に横文字で「アシン」する時、その時々、悲壮というか、すさまじさというか、感情の出ている様子。それと対照的に髪をおとし、髪を揃え、眼鏡をかけ、ネクタイ、きりと結んだ現代紳士。人間というものは境遇により、こうも変わるものか。思考や生活により、こんな風に変るものか、という、うつり変りを鋭く撮影してある。

帰還の時羽田で御両親と三十年振りの対面の光景、和歌山県の郷里父母の家でくつろぐ光景、肌身はなさず持っていた三八式小銃（フィリップ大統領から贈られたもの）、出征の時母堂からもらった短刀を母堂に返す光景。などがこまごまと画かれて居て千万の説明にまさる情感のこもったものであった。

○浪伯してからの生活記録、農場風景などには、牧場造成に対する意気込みが充分にうかがわれ、珍らしい経歴をもつ一人間として小野田像がいかにたくましく描写されていた。

○映写後の「質問応答」もなかなか興味があった。一つの質問があると、その答えは実に親切丁寧で、両うかの日の情景、食物の活、うまい箸の牛肉でも三日でも四日でも、それはかりの主食となると、こんなまじいものがあるかといった、ルパンク島山麓の状況を、くわしく説明するので、それぞれの答弁をつなぎ合わせると、優に一時間以上の物語り（コーエン）をきいているようなものであった。

○ルパンク島は小島であるが、山深いジャングルであった。それ故に三十年も生存できたのである。その生存の、一にかか、て寛郎さんの強靱な意志、日本軍としていかなる苦難にも耐えて命令に生きると、到底吾々の想像をゆるさぬきびしさを、あの復せて小柄の寛郎さんから感じると共に、日本軍人命令のもつひずみというふうなもの、小野田さんの進退を縛っていたという風にも思えるようである。

寛郎さんがお嫁さんのことと聴取を笑わされた。「嫁をもらえと知人がいつてくれるが、ほんとうに

火災見舞の御礼

去る十月二十八日夜八時半頃、私方木材貯蔵庫より多分漏電のたのと思われ発火により全焼致しましたが、ただちに近隣はもとより市街地よりも多数の方が馳せ付消火に必死の御尽力下さいましたお陰にて木工場のみにて消し止め、鶏舎等の類焼を免がれることが出来ました。とえに皆様の御尽力の賜ものと深謝し厚く御礼申し上げます。

狼狽の余り、御見舞下さいました方々の御芳名に記憶洩れもございしますので取敢えず紙上を以って御礼申し上げます。尚翌二十九日には御近所の方々より焼跡の取片付を御手伝い下さり誠にありがとうございました。

一九七五年十月二十九日

植原清

各位様

（左よりフック）日本語、フランス語のよくできる、この女性をもらえといってくれた人は一人もありません。

○小野田さんは、人生の半ば以上青春を失ったが、現在は不幸ではない。前途には希望がある。堂々、現存は不詳ではない。前途には希望がある。堂々、と目的に向って進進されんことをいのちのち人があろうか。

お知らせ

来る十一月一日（土曜日）と翌二日（日曜日）の両日のおぼんの日は

移民資料博物館

午前八時から午後五時まで開館して居りますから、是非御参観下さい。

バス上移民資料博物館建設委員会

御 禮

私達去る十月二十六日(日)サンパウロ、インテ
リオル歌謡大会を開催致しました折皆様の厚い
御腕刀を頂き、無事に大会を遂行出来ました事
を感謝し、左に御芳名を記し厚く御礼申上げま
す。

バストス音楽クラブ一回
森元菊雄

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|---------|----------|------|-------|------|-----------|--------|------|-------|------|-------|-------|-------|------|------|-------|---------|------|------|---------|---------|------|--------|----------|----------|----------|--------|------|------------|---------|-------------|----------|---------|---|
| バストス日伯文化協会 | バストス市役所 | グランジマ水 | マリアス | 坂井LTD | 多々名 | ブラジリス株式会社 | 村上すみひろ | 中浦吉幸 | 今野金二郎 | 鶴一広幸 | 西條マリオ | 丸山静男 | 桑原久夫 | 真木輝雄 | 上村六郎 | 萩原しげる | 千葉ソシエタテ | 竹原実 | 古賀和敏 | 増田敏郎 | ポスト後藤利夫 | 森下義春 | プロクレンソ | コチア村御一同 | ボンフィン御一同 | ファルツラ御一同 | サウテ御一同 | ウニオン | 柴田高見 | カスカタ御一同 | セソン・エス・マンサ区 | 山サマキナ 会社 | アピコラ村一同 | |
| 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | |
| グランジマ水本 | 山根糸雄 | 小高河池田シマチ | 中浦繁和 | 森川ホニル | 斎藤修蔵 | 小橋光幸 | さかい菊夫 | 松丹健一 | 桶原清 | 小野清志 | 坂口義一 | 戸田ツカネ | 井上金二郎 | 安西繁夫 | 若野幸一 | 石田パウロ | 上田正 | 矢野英樹 | 浦家敏郎 | アシルムスサノ | 井上繁雄 | 真木諭 | 萩原たくじ | ピアソマンバネス | 加藤パウロ | 吉田勉 | 長橋きくた | 荻内武夫 | スツラレル、マシマ区 | ウニオン | 小川ジゼ・スチルベン | 南米銀行 | 以上 | |
| 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 |

移転御挨拶

私儀、昭六年にバストスへ入植以来此
処を墳墓の地と定め、四十六年の長い
年月を皆様方より親身も及ばぬ御親交
を頂き、御陰様にて何不自由なく過ご
し得ました事は、ひとえに皆様の御友
情の賜ものと深く感謝致して居ります。
しかし、今は寄る歳波にて、万一の
場合を案じるのか、離れ任む子供達が
しきりに同居をすすめてくれますので
、やむなく子供達の意見に従い、プ
ブルテンテ市へ移転することに致しま
した。

第二の故郷と定め半生を住み馴れたバ
ストスを去りますことは誠に淋みしい
かざりでございます。何ら御報恩出来
ずお別れ致しますのは心苦しくはござ
います。近い所ですからお目にかか
る機会も多い事と存じますが、今後と
も一層の御親交を賜わりたく存じます。
出立に当りましては御丁寧なる御餞別
を頂き誠に有難く厚く御礼申上げます。
お別れの際し皆様の御健康と、益々の
御繁栄を希願してお別れと御礼をかね
て御挨拶に代えさせていただきます。
一九七五年十一月二日

中原 一郎

バストス御存住の
各位様



CAIADO PNEUS S.A

Praça da Bandeira 37 Fone 2103 TUPA S.P.

PNEUS, CÂMARAS ENCERADOS e ACESSORIOS

S.A.

カイアダプネウス

ツパン市プラサタバンデイラ三七番

好条件販売
ペネウス
カマラス
エンセラードス
アッセンリオス等
プラーゾで、しかも無利
子にて販売致します
其の他好条件奉付販売ノ

電話二一〇三番
へ御訪ね下さい

NOSSA RELOJOARIA

TAKAMI SHIBATA Rua Ad. Barros 213 Fone 154

柴田時計店

電話一五四番

テレビはカラー時代
美しい鮮明な音の明瞭なカラー放映をお楽しみになりませんか。本格的カラー時代です
ステレオグラブ
音楽を聴くだけでなく、子供の勉強に、記録に完全
小型電算機 堅牢無比
時計各種揃って居ります
卒業記念品・入学と進学祝の
贈り物・ナタール、年末、年
始のプレゼント用品が続々と
入荷して居ります。
ル・アテメルデバロス二一三番地
レロジョアリアタカミ

Aviso de Cine Pastos

十一月二日(日)九時半 三日(月)八時 監督 中村 照憲
東宝
特技
一九九九年人類滅亡の残された恐怖の二十五年、科学の粋と無敵のイマジンネーションで鮮烈の映画化ノ
十一月四日(火)五日(水)両夜とも八時
松竹
総天
然色
人妻椿
三田佳子
園井啓介
栗原旭
佐田啓二
夜愁のたまたまようヒットメロデーにのせて繰り展げられる悲恋の佳人ノ

十一月七日(金)八時 八日(土)九時半
東宝
総天
然色
宮本武蔵
三船敏郎 外東宝俳優総出演
運華宝院(三十三間堂)雪の果し合いか
一乗寺下り松の決斗へ!!
深層初向に別れて東に向った武蔵、各門士同様に法を三十三間堂の果し合に破り、一乗寺の下り松へノ

十一月九日(日)九時半 十日(月)八時 監督 藤田 隆司
東映
総天
忘八武士道
と無頼
伊吹五郎
城恵美
栗けるみ
中井みき
池玲子
樹川ま子
生きて地獄、死んで地獄、どうせ死ぬなら女地獄よ、武蔵を捨てた九死一生、忘八道に身を投げたノ

十一月十一日(火) 十二日(水)両夜とも八時
東映
総天
お頼み
女渡世人
藤純子主演
人生劇「た」という題、賭場を舞台としたこの喜劇、女たれうの陽春に似ていた「ほの花」流れて行く光景はドス陰鬱

十一月十四日(金)八時 十五日(土)九時半 監督 若井 克己
東宝
総天
然色
若大将対青大将
加山雄三
大矢 茂
田中邦衛
吉沢京子
蘇えみ子
酒井和歌子
大学八年で青大将返に卒業、二人の若大将は、ついに恋のイヤレンジノ